

日々、私たちがらしいカタチになっている
たまたま出会った「家族」



監督・語り：久保田智子（元TBSアナウンサー）

©TBS

私の家族 上映会

『対話』を通して考える、親と子の形・関係性。「家族」とは何なのか？

久保田智子監督初のドキュメンタリー作品

2026 **1/18** (日) ①10:30～ ②13:30～

事前申込制

午前・午後 2回上映

参加無料

和歌山県立情報交流センター Big・U 多目的ホール（和歌山県田辺市新庄町3353-9）

ミニ説明会

11:40～13:00、14:40～16:00

映画上映後は会場でミニ説明会を開催します。里親制度について質問などありましたら、お気軽にお声がけください。

パネル展

紀南地域で里親として活動している方々の想いを掲載したパネルを会場内に多数展示しています。

フォスティング機関

参加のお申込は

定員：各200名

里親支援センター ほっと まで

tel 0739-34-2735

お申込フォーム



『私の家族』 2024年／日本／68分

久保田智子（くぼたともこ）1977年生まれ。広島県出身。東京外国語大学卒業後、2000年にTBS入社。アナウンサーとして活躍し15年に結婚。TBSを退社し渡米。18年5月コロンビア大学修士課程修了。同年12月に帰国後、報道記者としてTBSに復職。19年養子縁組にて1児の母に。2024年4月から兵庫県姫路市教育長に就任。



「ママが2人いる…丁寧に話したい、もう後悔したくないから」

久保田智子は、子どもを授かることができず、2019年に特別養子縁組で新生児を家族に迎えた。「ママとパパが大好き」。そう笑う2歳になった娘に、久保田は「もう一人、生みの母もいるんだよ」と話しかける。“真実告知”という、子どもに出自を伝える時期に入ったのだった。娘にちゃんと話したい。久保田はある後悔から、強くそう思っていた。家族の過去と向き合い、産んでも育てられなかった女性との交流を重ね、たどり着いた“真実”と伝え方とは…。

特別養子縁組制度

さまざまな事情により生みの親のもとでは暮らせないこどもを、自分のこどもとして迎え入れる制度。法的な親子関係を結ぶため、こどもが生涯にわたり安定した家庭を得ることができる。



ほっとの映画上映会

里親支援センターほっとでは映画上映会を通じて、里親制度への理解を広げる取り組みを行なっています。